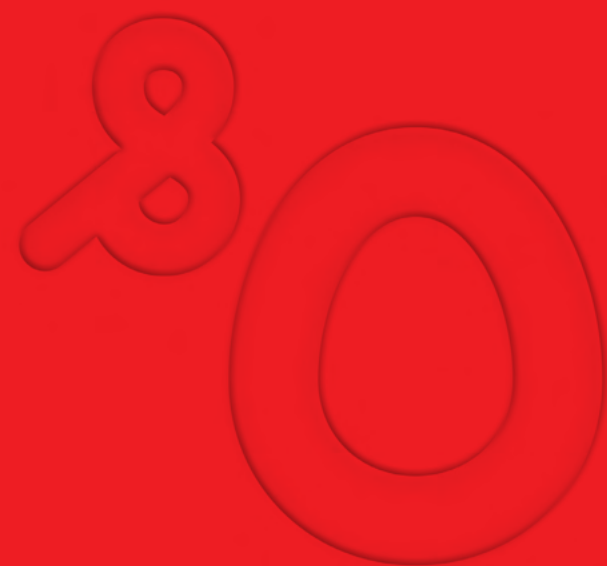




まいにちに、
ありがとう。



TAMAGO &
COMPANY

たまごから始まるしあわせを届けたい。

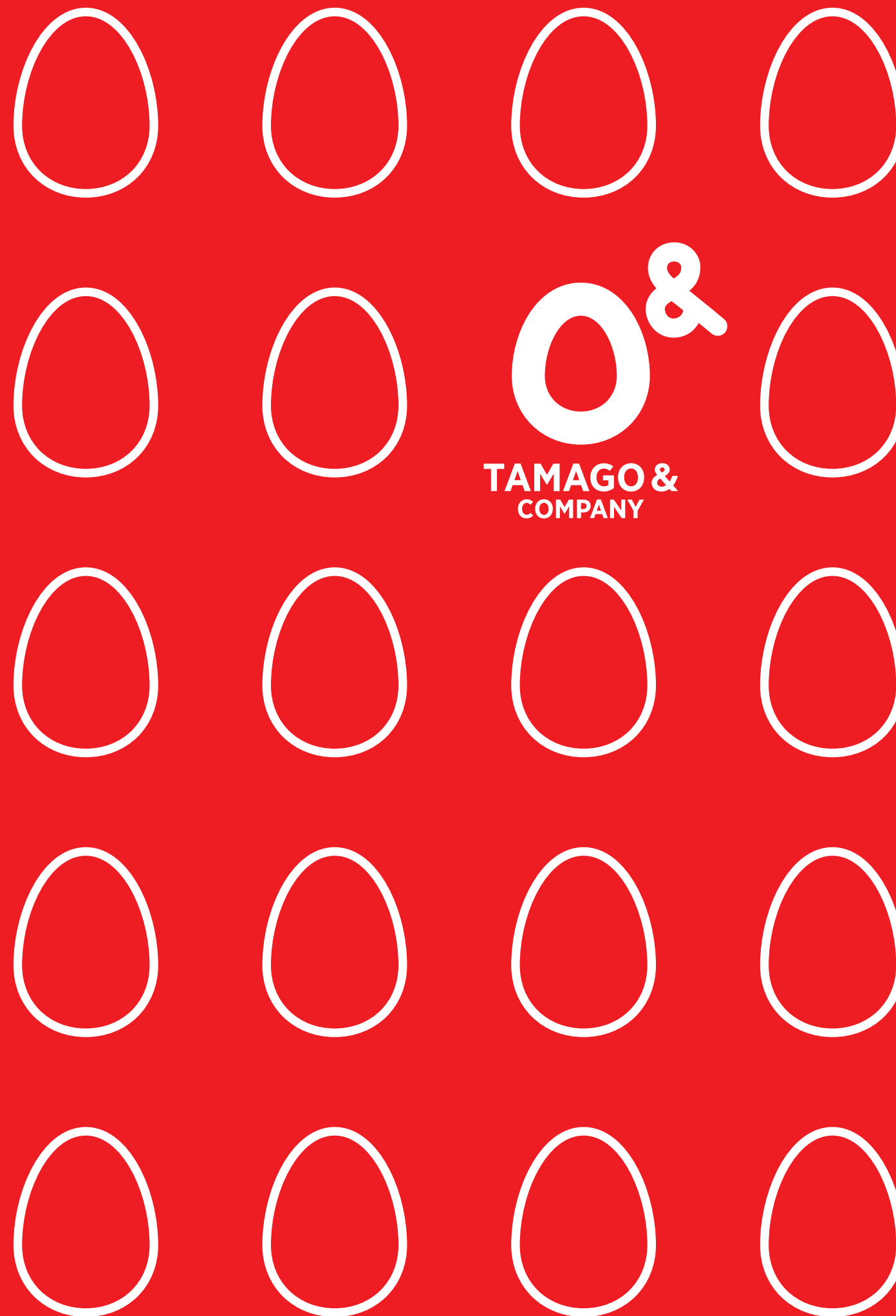
小さくても、安全・安心で高品質なしあわせを届けたい。

関わる方々へのありがとうをこめて、鶏たちへのありがとうをこめて、

小さくても、たくさんのしあわせを創り続けたい。

まいにちに、ありがとう。

私たちは、たまご&カンパニーです。





1 種鶏(採卵鶏の親)を育てる

たまごの品質を考える上で、もっとも気をつけなければならないことのひとつが、食中毒菌(サルモネラSE)による汚染です。汚染は、他の動物との外的な接触の他に、親鶏の体内からたまごへの感染も原因となります。

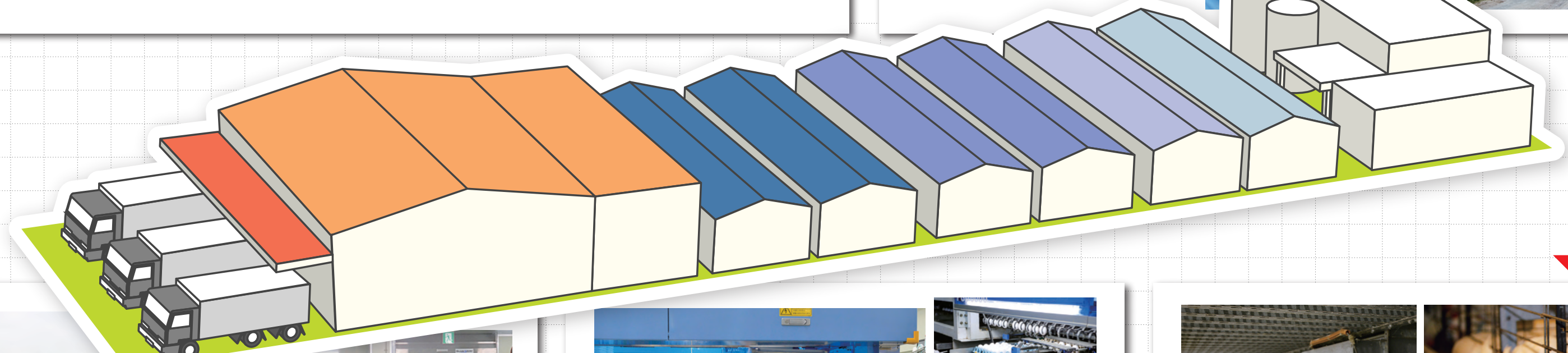
そこでたまご&カンパニーでは、感染を防ぐために卵の親鶏のさらに親(種鶏)までさかのぼり、衛生的な環境で血統の確かな種鶏を育成しています。この種鶏から生まれた雛が採卵鶏になるのです。



2 採卵鶏を育てる

誕生した雛は、快適な環境と良質な飼料、適切なワクチンプログラム等により、雛の段階から健康な採卵鶏へと育てていきます。

菌などを持ち込む外敵の侵入をシャットアウトした鶏舎で、空気環境、衛生管理に配慮され、栄養豊富な飼料を与えられて快適に過ごします。



温度変化は、たまごの鮮度を保つ上では大敵です。集卵から工場出荷に至るまで温度管理をしています。



その後、洗浄・ヒビ卵検査・異常卵検査を経てパッキングされます。卵殻強度・卵黄色・白身で鮮度を確認するハウユニット検査も毎日行っています。



生まれたたまごはその日のうちに、ベルトコンベアに載せられて集められます。この段階から鮮度維持のため、温度管理が始まります。

5 出荷

4 パッキング工場

3 採卵・集卵

まいにちに、 ありがとう。

あたりまえの一日にも、あなたを支えている誰かがいる。
その誰かにありがとうと言えたなら、あたりまえの一日が、ちょっとしあわせな一日になる。
ふつうの一日にも、あなたを支えている食べものがある。
その食べものにありがとうと言えたなら、ふつうの一日が、ちょっとしあわせな一日になる。
今日のたまごを食べるとき、いのちの恵みをありがとうと思えたなら、
今日のたまごは、今日のあなたのしあわせになる。

私たちは、たまごから始まるしあわせを届けたい。
小さくても、安全・安心で高品質なしあわせを届けたい。
関わる方々へのありがとうをこめて、鶏たちへのありがとうをこめて、
小さくても、たくさんのしあわせを創り続けたい。

まいにちに、ありがとう。
私たちは、たまご&カンパニーです。



TAMAGO & COMPANY

2024年2月、「森のたまご」のイセ食品株式会社は、たまご&カンパニー株式会社へ。

たまご&カンパニー株式会社



**TAMAGO &
COMPANY**

たまごの
未来を創りたい
池田真吾

2024年2月1日「たまご&カンパニー」が新たに誕生いたしました。旧社名である「イセ食品」の時代から長年にわたり、我々を支え続けてくださる飼料・運送をはじめとする各社の皆さま、我々のたまごを流通に乗せ、販売頂いている問屋・小売各社の皆さま、そして何よりも毎日の食卓で我々のたまごをご愛食頂いている皆さま、その他様々な場面で支えて頂いているすべての皆さまに、この場をお借りして御礼申し上げます。

いつもありがとうございます。

我々は、皆さまの一日一日を支え続け、「小さくてもたくさんの幸せ」を創り続けたいと考えます。また企業としての社会的責任を果たすことが出来るよう努めます。たまごの価値を高め、皆さまから「ありがとう」と仰って頂ける会社であり続けたいと思います。

新たなコーポレートロゴマークは「たまご」と「&」をモチーフにしました。“&”の形は途切れる事の無いインフィニティでもあり「たまご&カンパニー」の無限の可能性を示しています。コーポレートカラーである「エナジーレッド」には、リーディングカンパニーとしての誇りとチャレンジ精神の想いを込めています。我々は、このマークの下、社員一同一致団結し、持てる力を最大限に発揮し、大きく生まれ変わります。

新生「たまご&カンパニー」は、たまごの未来を創って参ります。どうぞこれからよろしくお願いいたします。

令和6年2月1日 たまご&カンパニー株式会社
執行役員社長 池田 真吾





社名	たまご&カンパニー株式会社
本社所在地	〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8F
TEL	03-6758-6922(代表)
創業	1912年
設立	1971年6月
資本金	20百万円
管財人	高井章光、大石薫朗
執行役員社長	池田真吾
従業員数	たまご&カンパニー(株)152名/グループ全体1,680名(2023年12月現在)

たまご&カンパニー・グループは安全で高品質な卵をお届けできるよう、常に最先端の食品衛生管理を導入。鶏卵業界のリーディングカンパニーとしてお客様の信頼に応えるため、さらなる食品衛生管理の向上を目指していきます。

国内初の「農場 HACCP」 認証を取得

農林水産省が公表したHACCP(Hazard Analysis and Critical Control Point)のひとつ「家畜農場における飼養衛生管理向上の取組認証基準(農場HACCP)」の国内初となる認証を、当グループの「色麻ファーム」「つくばファーム」の2つの農場が取得しました。この認証は安心、安全な畜産物を生産する農場であることの証しです。

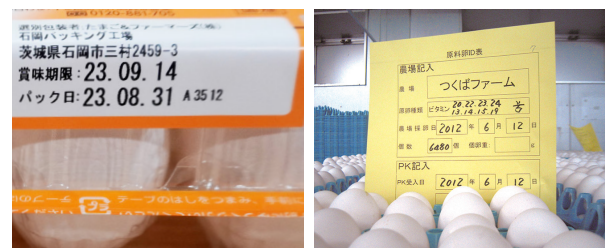


たまご&ファーマーズ(株) 色麻ファーム

つくばファーム

生産履歴がわかるトレーサビリティ・システム

たまご&カンパニーではいち早くこのシステムを導入。種鶏の育成段階から獣医師による農場での鶏群チェック、また原料卵のID票によりパッキング工場での識別、記録、パッケージへの印字を行い、卵の品質管理、信頼性の向上に役立てています。



世界最高水準の厳しい 自社検査基準を設定

たまご&カンパニーでは、独自の検査基準を設けて食品衛生管理に努めています。

- ☑ 卵殻強度検査:平均3.0kg/cm²
- ☑ 卵黄色検査:カラーファン平均9以上
- ☑ ハウユニット検査値:平均72値以上 (AAクラス)

放射性物質の自主検査を定期的実施・公表

たまご&カンパニーでは放射能測定器を導入し、全ての採卵農場を対象とした自主検査を行っています。農場ごとに鶏に与える飼料や飲水、生まれた卵の検査を実施するとともに製品(パックされた卵)については定期的な外部検査を実施し、安全性を確認しています。

当社鶏卵の放射性物質の検査結果について(2023年9月)

2023.10.02

2023年9月の日本食品分析センターによる、当社の鶏卵の放射性物質検査の結果を報告いたします。

(結果)	農場	検体	結果	日本食品分析センター検査番号	検査日
茨城県	色麻ファーム	セシウム-137	検出せず	23089590001-0101	2023/9/7
		セシウム-134	検出せず		
	八千代ファーム	セシウム-137	検出せず	23090065001-0101	2023/9/8
		セシウム-134	検出せず		
	小美玉ファーム	セシウム-137	検出せず	23091260001-0101	2023/9/8
		セシウム-134	検出せず		
茨城県	つくばファーム	セシウム-137	検出せず	23095712001-0101	2023/9/26
		セシウム-134	検出せず		
	成瀬ファーム	セシウム-137	検出せず	23090065002-0101	2023/9/8
		セシウム-134	検出せず		
みずががろファーム	セシウム-137	検出せず	23095712002-0101	2023/9/26	
	セシウム-134	検出せず			
静岡県	富士宮ファーム	セシウム-137	検出せず	23089605001-0101	2023/9/8
		セシウム-134	検出せず		
三重県	伊賀ファーム	セシウム-137	検出せず	23091215001-0101	2023/9/8
		セシウム-134	検出せず		
岡山県	美咲ファーム	セシウム-137	検出せず	23091224001-0101	2023/9/8
		セシウム-134	検出せず		

※検出限界: 1.7Bq/kg

たまご&カンパニーでは、T&Cインテグレーションシステムにより、より安全で高品質なたまごを日々お届けしています。「まいにちの食卓に、たまごから始まるしあわせを」を胸に、たまご&カンパニーの安全・おいしさ・環境にこだわった選りすぐりのたまごをこれからもつくり続けます。そして、数ある商品の中からたまご&カンパニーを代表する商品の一部をご紹介します。

森のたまご



1990年発売のロングセラーブランド。おいしさのヒミツは、徹底した鮮度管理と長年の研究から生み出されたこだわりの飼料にあります。DHAとビタミンEが豊富に含まれた、風味・色ツヤのよい、たまご本来のおいしさを追求した「コクうま」たまごです。

てるたま



卵黄が鮮やかな、輝きたまご。お料理に映えるきれいな黄身が特長です。また、こだわりの飼料由来のビタミンDが豊富に含まれています。

赤鶏の旨味賛卵



卵の旨味をぞんぶんに。餌に「木酢液」「よもぎ」「海藻」を入れることにより、卵の旨味を引き上げました。ビタミンEやビタミンDが豊富に含まれる、栄養価の高いたまごです。



たまご&カンパニー・グループでは、卵を生産する際のさまざまな副産物を、有効活用する試みを行っています。その一つが鶏糞を利用した肥料の生産です。鶏舎から回収された鶏糞をコンポスト工場で加工。高品質な有機肥料「発酵鶏糞」へと生まれ変わります。おいしくて安心な卵のために快適な環境と良質な飼料で健康に育てられた鶏の糞は、肥料としても高品質。作物がしっかり根をはれるよう土質を改善してくれるので、お米も野菜もおいしくて安心。循環型農業では、環境への配慮だけでなく、おいしさと安心も循環する。たまご&カンパニー・グループは「環境との共生」を第一に、環境へのより良い循環をはかるさまざまな活動に取り組んでいます。

たまご&カンパニー・グループで取り扱う鶏糞を使用した商品

- 発酵鶏糞**…工場内で約80日間発酵させ、水分を20%まで減らし、発酵時には糞の中に空気を定期的に入れることで、好気性細菌（空気のあるところで生息する細菌）が増えます。好気性細菌が増えると臭いが抑えられ、品質も向上します
- 発酵ペレット鶏糞**…高温処理（発酵）した鶏糞をペレット状にしました。臭いも少なく高品質な有機肥料ですので安心安全に使用できます。
- 乾燥ペレット鶏糞**…乾燥した鶏糞をペレット状に造粒しました。ペレット状なので均一に散布でき、高品質な有機肥料ですので安心安全に使用できます。
- 鶏糞燃焼灰**…鶏糞燃焼灰鶏糞を高温にて燃焼させ灰状にしました。主に肥料原料として使用されます。

1912年	富山県で鶏（ニワトリ）の遺伝、育種改良事業に着手。	1986年	新潟GPセンター工場完成、稼働開始。
1914年	電熱人工ふ化開始。	1987年	福島工場第2次増設改築（衛生設備面に重点をおいた最新式の工場となる）。
1929年	農村不況に対応し、農家を統合。共同飼料配合工場および鶏卵共同集荷場を作り、山王家禽組合を共同運営する。農林省より表彰。	1988年	小川、飯名、八千代農場に高床式環境調整ウインドレス舎が完成。
1931年	農林省岡崎種鶏場集合検定で、317卵世界記録を樹立。	1989年	DHAを豊富に含む「伊勢の卵」の開発に成功。金沢大学で臨床実験成功。有名百貨店で販売開始。
1932年	農林省岡崎種鶏場集合検定で、321卵日本最高記録を樹立。	1990年	「森のたまご」の発売開始（旧：社のたまご）。
1934年	管理技士をアメリカ、イギリスに派遣し、優秀種を輸入する。	1992年	鴻巣チルド工場完成、稼働開始。
1947年	高松宮殿下御台臨。	1993年	加須流通（株）設立、美野里農場建設稼働、美野里GP工場併新設。
1948年	農林省岡崎種畜牧場で、戦後初の300卵を記録。農林大臣賞を授かる。	1997年	福島工場第一次増築工場完了。チルド新ライン完成。「森のたまご」がブランド卵で日本国内1位の販売数量を記録。
1958年	富山県種鶏場において、大卵365卵を作出、世界記録を樹立。	2000年	「森のたまご」が鶏卵初の栄養機能食品に認定される。
1959年	富山県種鶏場において、365卵を作出、2年連続世界記録を樹立。日本養鶏に対する功績により、黄綬褒章を賜る。	2001年	つくばファーム稼働開始。
1962年	シンガポール、フィリピン、タイ、スリランカへ種鶏雛を輸出する。	2002年	石岡PK工場稼働開始。（有）美咲ファーム稼働開始。
1963年	当時、世界最大の鶏育種会社のアメリカ・ハイライン社と特約ふ化契約を締結し、ハイライン鶏雛の生産販売を開始。併せて埼玉県鴻巣に分場を開設。	2003年	岡山PK工場稼働開始・岡山液卵工場稼働開始。
1965年	ツリーエッグシステムによる採卵農場（オールイン・オールアウトシステム）を展開。	2006年	有限会社伊勢農場GP工場稼働開始。ディズニーとライセンス契約。ディズニーくらしのたまごを販売開始。
1966年	採卵部門を拡充、若雌育成事業を開始する。	2007年	三井物産と鶏卵の生産・販売を行う合弁会社「伊勢農業有限公司」を中国で設立。
1967年	鴻巣分場にふ化工場を建設。	2010年	「森のたまご」が発売20周年を迎える。
1971年	宮城県中新田GPセンター工場完成、稼働開始。埼玉県鴻巣を本社所在地として、フラワー食品（株）（イセ食品）を設立。	2011年	「フード・アクション・ニッポンアワード2010」（プロダクト部門）に入賞。
1972年	イセ食品本社ビル完成。八千代GPセンター工場完成、稼働開始。	2012年	グループ創業100周年を迎える。
1975年	横浜、大阪にGPセンター工場完成、稼働開始。	2015年	「たまごサミット2015イン東京」を開催。
1977年	東洋一の規模と最新の設備を備えた色麻GPセンター工場完成、稼働開始。鴻巣本社ビル内に鴻巣ラボラトリー（鶏病、食品検査施設）完成。多摩GPセンター工場完成、稼働開始。	2016年	「イセたまご研究所」を東京都台東区に設立。
1978年	七尾、大阪にて加工食品工場一斉稼働開始。	2017年	「たまごサミット2017インハノイ」を開催。
1980年	福島県古殿町に冷凍食品工場を設立、稼働開始。アメリカ・ニュージャージー州にイセアメリカ株式会社を設立。販売量において全米第2位となる。	2019年	日本初の中性脂肪を下げる卵「機能性表示食品 伊勢の卵」が発売を開始。有限会社はやま農場が、東日本大震災からの復興を遂げ、およそ8年ぶりに操業を再開。
1981年	東京神田錦町にて東京事務所を開設。岩手県徳田に1,000頭一貫養豚場建設、稼働開始。茨城県内養豚場を含め、年間30,000頭の純正豚出荷体制を確立。	2020年	「森のたまご」が発売30周年を迎える。
1982年	フラワー食品（株）からイセ食品（株）に商号変更。	2020年	本社所在地を東京都千代田区とする
1983年	全米8州で、イセアメリカ・シーボードフーズ（株）展開。クロトンファーム開設。	2020年	イセ・オンラインショップオープン
1984年	イセアメリカ（株）、イセアメリカ・シーボードフーズ（株）の合計生産量、販売量とも全米で1位となる。福島工場増設改築により、生産力倍増。	2021年	小川洗浄センター稼働
1985年	東京事務所を台東区根岸のイセ食品自社ビルに移転。小川GPセンター工場完成、稼働開始。イセアメリカ（株）ニュージャージー農場完成。鶏卵生産史上最高記録を更新。鴻巣GPセンター工場大改造により、生産量倍増。パック卵販売数量、創業以来の記録を更新。	2022年	イセ食品会社更生手続開始
		2022年	株式会社SMBCキャピタル・パートナーズがスポンサーに決定
		2023年	更生計画・再生計画の認可決定、スポンサーからの出資完了
		2023年	台湾での事業展開を開始
		2023年	グループ会社10社が合併し、たまご&ファーマーズ株式会社発足
		2024年	たまご&カンパニー株式会社に社名変更

たまご&カンパニー株式会社

仙台営業所

宮城県仙台市宮城野区榴岡3-4-16 VILLAGE106 5F
TEL:022-292-3950

東京本社

東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8F
TEL:03-6758-6922

鴻巣支店

埼玉県鴻巣市大間4-1-47
TEL:048-540-7660

名古屋営業所

愛知県名古屋市中村区名駅南1-23-14 ISE名古屋ビル3F
TEL:052-533-5005

大阪営業所

兵庫県西宮市産所町14-11 多田産業ビル3F 南号室
TEL:0798-34-3444

東北受注センター

宮城県加美郡色麻町黒沢字切付7-10
TEL:0229-65-4011

関東営業所

東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8F
TEL:03-6758-6923

関東受注センター

埼玉県鴻巣市大間4-1-47
TEL:048-540-7661 [加工] TEL:048-540-7667

金沢営業所(金沢受注センター)

石川県野々市市徳用三丁目18番地
TEL:076-227-8315

大阪受注センター

兵庫県西宮市産所町14-11 多田産業ビル3F 南号室
TEL:0798-34-3446

グループ企業

- **たまご&ファーマーズ株式会社 本社** 茨城県石岡市三村2459-3 TEL:0299-24-5313[代]

飯沼事務所

茨城県東茨城郡茨城町上飯沼2-261
TEL:029-292-2571

石岡パッキング工場

茨城県石岡市三村2459-3
TEL:0299-35-4004

小美玉事業所

茨城県小美玉市小岩戸字西峰1971-1
TEL:0299-48-4171

色麻事業所

宮城県加美郡色麻町黒沢字切付7-10
TEL:0229-65-3042

美咲事業所

岡山県久米郡美咲町越尾679-1
TEL:0868-66-7357

八千代事業所

茨城県結城郡八千代町菅谷898-18
TEL:0296-48-1221

富士宮事業所

静岡県富士宮市根原字宝山47番地6
TEL:0544-52-1230

伊賀事業所

三重県伊賀市諏訪字千谷2600
TEL:0595-26-1566

新潟パッキング工場

新潟県北蒲原郡聖籠町大字三賀921-1
TEL:0254-27-2544

穴水パッキング工場

石川県鳳珠郡穴水町川尻元中居南10-7番地1
TEL:0768-56-1621

小美玉洗浄センター

茨城県小美玉市野田1081-14
TEL:0299-58-1900

かすみがうらファーム

茨城県かすみがうら市新治1786-1
TEL:0299-51-1197

城里ファーム

茨城県東茨城郡城里町下青山1312
TEL:029-288-5752

袖ヶ浦ファーム

千葉県袖ヶ浦市川原井566
TEL:043-875-5248

岩出山ファーム

宮城県大崎市岩出山南沢字大久保65
TEL:022-972-2085

茨城ファーム

茨城県東茨城郡茨城町下土師1917
TEL:029-292-6982

茂木ファーム

栃木県芳賀郡茂木町九石字宇都500
TEL:028-563-2901

小坂ファーム

茨城県東茨城郡城里町小坂751-14
TEL:029-288-7835

松尾ファーム

千葉県山武市松尾町山室1190
TEL:0479-86-4661

滝沢ファーム

千葉県東金市滝沢313
TEL:0475-86-7600

千葉孵化場

千葉県東金市小野4-1
TEL:0475-55-2011

鳥羽田ファーム

茨城県東茨城郡茨城町鳥羽田286-5
TEL:029-292-8304

下古内ファーム

茨城県東茨城郡城里町下古内1490-1
TEL:029-288-4172

町下ファーム

茨城県筑西市横塚町下1542
TEL:0296-57-5571

酒沼ファーム

茨城県水戸市下野町854-1
TEL:029-306-6501

桑名ファーム

三重県いなべ市北勢町京ヶ野新田96-1
TEL:0594-72-8318

中津川ファーム

岐阜県中津川市坂下2046-26
TEL:0573-75-2196

飯沼研究所

茨城県東茨城郡茨城町上飯沼2-264
TEL:029-240-7520

コンポスト販売事務所

茨城県東茨城郡茨城町上飯沼2-264
TEL:029-219-0051

第1コンポスト工場

茨城県小美玉市中延2258

第2コンポスト工場

茨城県小美玉市与沢1387-8

第3コンポスト工場

茨城県東茨城郡茨城町宮ヶ崎字金子立1520-4

第4コンポスト工場

茨城県小美玉市与沢1405

大栄コンポスト工場

千葉県香取市大倉2228-74

- **有限会社つくばファーム** 茨城県石岡市三村2459-3 TEL:0299-24-2980[代]
- **有限会社はやま農場** 福島県田村市船引町堀越字柴平69番地5 TEL:0247-82-5275
- **たまご&パートナーズ株式会社** 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8F TEL:03-6758-6922
- **イセ・アセアン株式会社** 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8F TEL:03-6758-6921

海外拠点

ISE ASIA PACIFIC PTE. LTD.

18 Robinson Road #20-02, 18 Robinson, Singapore 048547

ISE-OVO COMPANY LIMITED

No. 26/A, Aung Min Khaung Pagoda Road, 10 Ward, Kamayut Township, Yangon, Myanmar 11041

伊勢食品(北京)有限公司

中国北京市朝陽区東三環北路3号(幸福大廈A座1210室)

河源伊勢農業有限公司

中国広東省河源市東源県駱湖鎮致富林牧場

AKARA-ISE COMPANY LIMITED

168/2 Moo 11 Suwannasorn Road, Banprik Sub-district, Banna District, Nakhon Nayok Province, Thailand 26110

Ise America, Inc.

33335 Galena Sassafras Road, Galena, MD, 21635, USA

青島藍天伊勢農業發展有限公司

中国山東省青島市即墨区段泊嵐鎮青島畜牧科技示範園